令和2年度事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中でスタートし、国の緊急事態宣言により人々の往来が一斉にストップするなど市民生活とりわけインバウンドなど観光を取り巻く状況は激変した。その後、感染拡大防止に最大限の努力をしながら観光やイベントが少しずつ再開され、地域経済の再生に向け、コロナ時代の観光のあり方や受け入れ対応が各地で模索された。

(一財)丸亀市観光協会でも、観光大使による観光動画や観光を誘発するオンラインゲーム、ユーチューブ番組の制作・配信など新たな事業に取り組んだ。

しかし、インバウンド客は無く、国のGOTOキャンペーンなどで近隣県からの来訪はあるものの感染拡大によりキャンペーンは中止され観光客数は半分に満たない状況となった。

一方で市内ではホテルの新規開業や中四国最大規模の四国水族館のオープン、コロナにより修学旅行の新たなニーズが生まれてくるなど新しい動きもあった。

このようなコロナ禍においても感染拡大に十分注意し、国、県、市の動向を注視しながら、地域の賑わいや楽しみを作り出し、オンラインも含め観光交流人口を少しでも増加させるため以下の事業を行った。

I 新規、重点事業

1 DMO推進事業

(1) 丸亀版DMO懇談会、観光戦略プロジェクト会議の開催及び観光関連データの収集・整理を行った。

①丸亀版DMO懇談会の開催(3回)

丸亀版DMO懇談会では、今後の丸亀市における観光戦略について自由にアイデア、意見をいただく場にするとともに、参加者同士が連携して新たな取組を創り出すきっかけづくりの場とした。

また、丸亀の観光を盛り上げようとする機運醸成の場となった。

概要

	実施日時	参加者	会場	主なテーマ
1	令和2年9月3日 19:00~21:00	34人	丸亀市生涯学習センター	四国水族館との連携について
2	令和2年11月18日 18:30~20:30	38人	丸亀市猪熊弦一郎 現代美術館	ニーズが高まる教育旅行の受入れについて
3	令和3年3月17日 18:30~20:30	25人	一穂窯	体験型教育プログラムの開発について

②（一財）丸亀市観光協会幹事会の運営

DMO形成・確立計画の進捗管理に取り組み、計画に基づく事業の具体化を先導する役割を担い、各幹事が関わるリーディングプロジェクト事業の推進について役割を明確にするため幹事会を開催した。

概要

	実施日時	参加者	会場	主なテーマ
1	令和2年7月9日	8人	リモート 会議	DMOリーディングプロジェクトについて 今後の進め方について 丸亀版DMO懇談会について
2	令和3年3月1日	7人	リモート 会議	令和3年度観光協会事業計画について DMOリーディングプロジェクトについて 丸亀版DMO懇談会について

③観光データの整理・収集・分析

DMO戦略を練る上で欠かせないのが、データの整理、収集であり、コロナ対策をしながら丸亀市観光客動向調査を年4回（春夏秋冬）実施した。

④丸亀市観光戦略プラン(案)の作成業務

丸亀市観光戦略プラン(案)の策定業務を受託し、戦略的に取り組むべき観光地域づくりの方向性について、丸亀市産業振興計画を基本に、DMO形成確立計画との整合を図りながら滞在型・回遊型観光の促進、駅や城周辺を核とした観光インフラの整備促進、観光マネジメント組織の構築と推進、インバウンド対応の推進を戦略の柱として31の取組施策を掲げたプラン(案)を作成した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、観光を取り巻く状況は一変したので、新しい生活様式や感染拡大防止に最大限配慮したコロナ時代の観光のあり方や受入れ対応についても記述した。

② インバウンド（訪日外国人旅行者誘致）対策事業

（1）観光情報サービス

①訪日外国人の利便性向上のため、丸亀市観光案内所に中国語対応可能な人材を配置し対応した。

・外国人利用人数	丸亀市観光案内所	45人
	丸亀城内観光案内所	241人

②外国人観光客との対面対応時または電話対応時に、テレビ電話等を介し9か国語対応可能

な香川県多言語通訳・翻訳コールセンターに引き続き登録し、外国人来客の際にスムーズに案内ができるように備えた。

③丸亀城大手一の門（2階櫓内）に英語表記の説明看板を製作し設置した。

④英語・繁体語・タイ語・ベトナム語・ハングルによる海外メディア JAPANKURU に丸亀市内5カ所の観光地を掲載し、ポストコロナの外国人観光客の誘致促進のための情報発信を行った。

（2）観光商談会、プロモーション等の実施

①例年台湾・香港で行われている香川県が主催の現地商談会は、コロナの影響でオンラインにて台湾との間で開催された。

香川県・台湾観光オンライン商談会

日程 令和3年2月22日

商談数 8社

②コロナ感染症対策の講習会に参加し、そこで得た知識や安全対策を観光客や周辺事業者へ周知することに努めた。JNTOのオンライン研修会に参加し、コロナ禍での案内所運営についての情報共有を行った。

概要

開催地	開催日	内容
香川県県民ホール	9月4日	インバウンドコロナ対策セミナー
オンライン研修会	10月29日	JNTO認定外国人観光案内所四国ブロック別研修会
JRホテルクレメント高松	12月10日	観光人材のインバウンド対応能力強化研修会
オンライン研修会	3月4日	JNTO認定外国人観光案内所全国研修会

（3）インバウンド対応能力強化研修の実施

観光庁の実施事業である「観光人材のインバウンド対応能力強化研修」の実施事業者に選定され、賛助会員を中心に観光関連事業者の方々を集め初級・中級の英語研修会を開催した。

日程 令和3年2月12日

場所 オークラホテル丸亀

参加者 初級29名 中級26名

（4）丸亀城内観光案内所の整備

丸亀城内観光案内所におむつ替え台の設置をした。また、非常用電源として発電機を購入

し、災害時のための準備を行った。

3 丸亀夜型観光推進事業

(1) 丸亀城石垣ライトアップ

石垣のライトアップを行い市民や観光客に夜の丸亀城を楽しんでいただいた。

期間 令和2年9月12日～11月23日

令和2年12月5日～令和3年2月7日

(2) 丸亀城キャッスルロード

四国職業能力開発大学校やうちわ工房竹の協力を得て、大手門から天守までの間をイルミネーションや竹あかりで点灯する「丸亀城キャッスルロード」を開催し、夜の丸亀城の魅力をPRした。枅形石垣や大手一の門に丸亀在住の切り絵作家、田端五郎氏の切り絵のプロジェクトマップを、大手一の門（櫓内）や天守では、ジャズライブやお笑い芸人によるイベントを行った。最終日には（公社）さぬき青年会議所に委託し、「打倒コロナ応援プロジェクトマップ」を丸亀城北面、天守・石垣に投影した。今後、夜型観光を積極的にアピールするためにも拡充して実施していく。

期間 令和2年9月12日から11月23日（73日間）

概要

イベント名	開催日	内容	集客数（人）
丸亀城キャッスルロード	9月12日～ 11月23日	大手門から天守への道程をイルミネーションや竹あかりで点灯。	22,928
丸亀城キャッスルロード 点灯式	9月12日	18時30分よりイルミネーションの点灯式を行った。	100
丸亀城天守夜間特別開館	期間中の 土・日・祝日	16時30分から21時まで天守の夜間開館を行った。（26日間）	4,085
丸亀城お月見散歩 （着地型観光まち歩き事業）	10月3日 10月4日	夜の丸亀城を散策。延寿閣別館の特別拝観後、月見を楽しんだ。	16 16
丸亀城ナイトフェスタ	9月12日	17時より、イベントステージ、グルメブースなどを開催。	243
丸亀城キャッスルロード 天守ライブ	9月19日	夜の天守及び本丸広場で、丸亀城人力車芸人大木亀丸がお笑いライブやフラワーデザイナーとの生け花対決を行った。	50
ジャズカルテット TANT ライブ in 丸亀城 NIGHT	11月1日	大手一の門でアマチュアジャズバンドによる演奏。	60

計 27,468

⑧ (3) 城泊の検討

観光庁の城泊・寺泊による歴史的資源の活用事業（専門家派遣及び初動支援、事業者フォローアップ調査等）の支援を受け、観光消費の促進及び文化財保存活用のため、丸亀城三の丸延寿閣をはじめ京極に縁の施設を民間・多度津町・(公社)香川県観光協会と協力し、宿泊施設として改修・整備するなど、歴史的資源の保存活用の検討を進めるとともに先進地視察を行った。

視察

日程 令和2年12月15日、16日

場所 愛媛県大洲市(大洲城)、内子町(国の重要伝統的建造物群保存地区)

4 ポートレース丸亀連携事業

(1) 情報発信事業

丸亀城イベントや市内観光イベント、JR丸亀駅構内等において、パンフレットやポスターの掲示など積極的にポートレース丸亀のPRを行った。

また、ポートチケットショップ西予(西予市)にて、丸亀市の特産品である飯南の桃、丸亀うちわなどを先着150名に配布し、丸亀の特産品のPRと来場者へのサービス向上に努めた。

さらに、レンタサイクルキャンペーンとしてポートレース丸亀のうちわをレンタサイクル利用者に配布した。

(2) 観光客誘客

①対象宿泊施設(オークラホテル丸亀、スーパーホテル丸亀駅前、丸亀プラザホテル、ホテルアネシス瀬戸大橋)利用者に向けた、入場無料券・フードコート300円分のお食事券をセットで配布するサービスを行った。

期間 令和2年10月1日から令和3年3月31日

概要

利用月	利用件数(件)	利用額(円)
10月	207	62,100
11月	120	36,000
12月	105	31,500
1月	43	12,900
2月	48	14,400
3月	65	19,500

②アフターコロナのインバウンド誘客に向けた旅行会社のツアー視察などに積極的に協力した。

概要

視察団体名	開催日	内容
株式会社穴吹トラベル	8月31日	インバウンド海外事業課の8名に施設案内をした。
香川県交流推進部交流推進課	1月28日	クルーズ船のFAMツアー視察で施設案内をした。
香川県交流推進部交流推進課	3月10日	クルーズ船のOPツアー視察で施設案内をした。

(3) 30km 圏内誘客

本場内で女性やファミリー向けのイベントや物産展等を開催しPRや誘客に努めた。

概要

イベント名	開催日	内 容	集客数(人)
ファン感謝 3Days	1月9日～11日	讃岐若手農家グループ「讃岐富士農産」と連携し、旬の野菜を販売した。また、ウチまるで紹介した特産物のマルシェを行った。	150
日本財団海と日本プロジェクト 海はともだち in まるがめ	1月31日	丸亀市在住の家族を募集し、海にまつわる活動や施設を通して、家族で1日学習する番組に協力した。	25(10家族) (参加人数)

計 175

⑤ 新型コロナウイルス対応

新型コロナウイルス感染症の影響で観光を取り巻く状況が激変したが、ウィズコロナ期、アフターコロナに向けて「新しい生活様式」に適合したイベントの企画や実施、観光客を受け入れる環境を作り、発信を行った。

(1) 安全対策の強化

香川県の感染症拡大防止補助金を活用し、非接触型体温計・空気清浄機・除菌アルコール等を購入し、観光案内所の安全対策を強化した。

(2) 賛助会員、丸亀とっとの会の情報の拡散

観光や中小企業、飲食業界に与える影響は大きく、テイクアウトや食品ロス削減のための販売、通信販売、割引などの調査をし、その情報を元にホームページやSNSにて拡散した。

掲載件数 テイクアウト 16件 通信販売 9件 食品ロス削減割引 1件

(3) ポートレース丸亀連携事業の対策

新型コロナウイルス感染防止により、ポートレースまるがめでのイベントが中止となったことから、在宅でも楽しめるよう丸亀城お笑い人力車芸人大木亀丸と香川のアイドルグループ Kimitomo Candy の福本愛莉がパーソナリティを務めるポートレースまるがめ YouTube ライブ番組「ウチまる」を配信し、視聴者数、視聴回数ともに高い数字を保つことができ大変好評を博した。また、番組内で地元丸亀のグルメ・お土産・観光情報を発信した。

概要

配信月	配信日数(日)	最大同時 視聴者数(人)	チャンネル新規 登録者数(人)	再生回数(回)
5月	8	11,793	783	160,018
6月	17	29,093	942	292,826
7月	12	28,548	826	276,556
8月	22	53,309	866	548,690
9月	10	26,024	407	254,318
10月	17	59,997	1,186	627,190
11月	15	39,304	575	406,745
12月	19	67,870	716	607,514
1月	22	99,927	1,142	838,332
2月	18	105,963	1,139	887,551
3月	18	71,531	780	708,134

(4) 骨付じゅうじゅうを活用したポスター制作およびイラスト募集

「コロナウイルスに負けない!」をテーマに骨付じゅうじゅうのイラストを活用したポスターを制作し市施設等に配布した。また、SNSで骨付じゅうじゅうのイラストを募集し、感染防止を呼び掛けた。

応募件数 55 件

(5) 丸亀市観光RPGゲームの開発と配信

丸亀市の主要マスコットキャラクターを主人公とし、市の観光地を巡りながら攻略していく丸亀市観光RPGゲーム「まるがめクエスト～囚われの12姫～」を開発した。

また、3月10日に無料配信を行い、アフターコロナの観光誘致のため丸亀の魅力を発信した。

ホームページ閲覧数 28,695 件

Twitter リツイート件数 21,000 件

(6) 丸亀市観光親善大使の観光プロモーション動画の制作

新型コロナウイルス感染拡大により、活動が制限されていた第 11 代丸亀市観光親善大使の自己紹介を兼ねた観光プロモーション動画を制作し、YouTube 上で公開した。

視聴回数 6,084 回

(7) 山の日川柳コンテストの開催

学校休校やテレワークが増加し在宅でできるイベントとして、8月10日の「山の日」に飯野山と青ノ山を題材とした川柳コンテストを開催した。

応募件数 363 件

(8) 丸亀城お笑い人力車、丸亀城重ね捺しスタンプラリーの半額キャンペーンの実施

丸亀城誘客のため四国・岡山県在住者限定で、丸亀城お笑い人力車と丸亀城重ね捺しスタンプラリー台紙の料金を半額にした。

キャンペーン期間 6月2日～9月30日

人力車利用件数 162 件 スタンプラリー台紙購入件数 99 件

(9) リモート会議用壁紙制作

テレワークの推奨により ZOOM を用いて会議やウェビナーが行われることも多くなり、このような時勢に踏まえ ZOOM 会議に最適な壁紙（5 種）を制作し、ホームページからダウンロードできるようにした。

(10) コロナウイルス感染防止うちわの配布

ポートルースまるがめのキャラクター、スマイル君を使用したコロナウイルス感染防止うちわを賛助会員の宿泊施設へ配布した。

(11) 教育旅行キットの制作

新型コロナウイルスにより修学旅行を実施した学校における動きとして、近隣県への目的地変更が見られ、丸亀城への来城が増加した。そのため教育旅行（修学旅行、校外学習等）の誘客促進として教育旅行冊子「城育」を制作し、旅行会社や学校関係に配布した。

6 丸亀城パンフレットのリニューアル

丸亀城内のルートマップや周辺地図などを分かりやすく掲載したパンフレットを刷新した。

⑧ 7 日本遺産の活用

丸亀市生活環境課離島振興室からの委託により、「石の島」、本島と広島の世界遺産構成文化財等を巡る日帰りツアーを旅行業の募集型企画旅行として実施した。

日程 令和2年11月29日

参加者 20 名

⑧ 8 体験型観光メニュー造成事業助成金制度の新設

体験型観光とは従来の物見遊山的な観光旅行とは異なり、その土地ならではの体験や人とのふれあいを通して旅行者が地域の魅力を体感できる新しい観光の形態として注目されている。体験型観光の充実を図ることで、旅行者の満足度の向上や滞在時間の拡大による地域での観光消費額の増加が期待できるとして、この事業に取り組む事業者への助成金を新設し支援を行った。申請のあった事業者2件に対し、審査後助成を行った。

助成件数 2件（㈱あやうたライフ、旅籠屋 Tonbiii）

II. 継続事業

9 観光イベント等開催事業

(1) 丸亀城桜まつりの開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 丸亀の観光宣伝と物産展の開催

各地のイベントや商談会に参加、協賛し、観光宣伝と物産展を行うことにより、丸亀の観光PRと地場産品の販路拡大を図るとともに各市町との親善を深めた。

概要

開催地	イベント名	開催月日	内 容
高松空港ターミナルビル2階	丸亀フェア	9月の土、日、祝日	地場産品の販売や観光宣伝
東京都千代田区 徳島・香川トモニ市場	トモニ市場10周年 記念祭	11月7日、8日	地場産品の販売や観光宣伝
丸亀市民ひろば	ヤドンパラダイス in 香川2020丸亀市イベント	11月21日、22日	地場産品の販売や観光宣伝

(3) その他イベントへの協賛

概要

イベント名	開催月日	場 所	集客数(人)
第71回丸亀お城まつり	5月3日、4日	丸亀城周辺	中止
第15回桃喰うまつり	—	飯山北コミュニティセンター	中止
まるがめ婆娑羅まつり2020	—	JR丸亀駅周辺	中止
丸亀城菊花展	10月20日～11月12日	丸亀城大手門広場	20,853
あやうたふるさとまつり	—	アイレックス	中止

第 75 回香川丸亀国際ハーフ マラソン (にぎやか村)	2月6日、7日	県立丸亀競技場他	延期
---------------------------------	---------	----------	----

10 施設整備及び美化清掃事業

(1) 美化清掃事業

自然公園財団及び丸亀市の事業として、本島・広島地区の海水浴場・遊歩道の清掃を実施。

本島地区 5か所 広島地区 1か所 本島遊歩道清掃 3か所

(2) 広島江の浦、本島泊・屋釜3海水浴場の安全確保事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため海水浴場が閉鎖となり、安全確保事業を中止した。

11 広域観光キャンペーン事業

さぬき瀬戸大橋広域観光協議会(中讃3市5町他)の一員として、共通パンフレットの制作をし、丸亀市単独では難しい県外観光客の誘致に努めた。

12 観光情報発信事業

(1) 観光情報サービス

①JR丸亀駅構内の案内所において、観光・宿泊・交通などの観光情報を提供。

利用人数 7,830人 *R1年度 14,324人

利用状況 宿泊案内 42人 交通案内 1,451人

観光案内 3,508人 電話案内 2,101人

外国人案内 45人 その他 683人

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月1日から6月1日まで丸亀市観光案内所を閉鎖した。

②丸亀城内観光案内所においても、丸亀の物産PRや観光情報を提供。

③丸亀駅構内に瀬戸内中讃定住自立圏のパンフレット設置場所を作り、中讃2市3町が共同で観光情報発信を行った。

④塩飽諸島の観光情報提供等

本島の遠見山・東山のハイキングコースの美化清掃や、宿泊・観光案内等を行った。

(2) インターネットでの情報発信

高度情報化社会に対応し、インターネットでの観光情報提供を行うため、ホームページやSNSを活用し、的確かつリアルタイムに情報を提供。

また、Eメールによる観光客の問い合わせに対し、迅速に観光情報を提供した。

HPアクセス数 507,762件 *R1年度 507,741件

Eメールや電話連絡によるパンフレット送付数 168件 *R1年度 226件

(3) 丸亀おもてなし割クーポンの発行

賛助会員協力店や丸亀城等で利用できるクーポンを作成し、県外旅行者や宿泊施設を中心に配布した。

⑨ (4) チャージスポットの設置

丸亀市観光案内所及び丸亀城内観光案内所に、持ち運び可能なスマートフォン充電器のシェアリングサービス「チャージスポット」を設置した。

13 丸亀城魅力向上事業（丸亀城イベント）

(1) 丸亀城の天守開放、大手一の門（太鼓門）開放

丸亀城天守を一般開放。

入館者数 58,160人 *R1年度 124,287人

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月1日から6月1日まで天守の開館を休館した。

(2) 「まるがめ文化芸術祭2020」事業の共催

令和2年9月から令和3年3月まで丸亀市文化振興事業協議会主催の「まるがめ文化芸術祭2020」に協力。郷土の文化・歴史に関心をもってもらうことにより、観光振興にも寄与した。

(3) 時の記念日（時太鼓打ち鳴らし式）

令和2年6月10日、時の記念日に時太鼓を打ち鳴らし、音のある城としてアピールするとともに大手門（太鼓門）に親しんでもらった。

(4) 丸亀城正月事始め（大願城就竹札）

令和2年12月13日の新年の観光客を気持ちよく迎えるため、天守・大手門の煤払いなどを行った。また、願い事を綴った竹札を新たなパワースポットとなっている本丸広場の札掛け所に吊るす「大願城就」を継続した。

(5) 丸亀城正月三ヶ日おもてなし

新年を迎え、三ヶ日に来城された方にあめ湯の接待を行った。

接待人数 695人

(6) 丸亀城イベント

丸亀城で季節に応じたイベントを開催し、お笑い人力車芸人や音楽ステージ、飲食ブース

など観光客増加に向け丸亀城のPRを行った。

概要

イベント名	開催月日	内 容	集客数 (人)
LA FIESTA DE TXAKOLI	4月11日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	
ナイトフェスタ	9月12日	丸亀城キャッスルロードに合わせ、17時より開催。音楽ステージや飲食ブースなどを行った。	243
クリスマスフェスタ	12月20日	e-スポーツの無料体験や特産品やご当地アイドルのグッズが当たるビンゴ大会が行われた。	600
新春フェスタ	1月10日	見返り坂を駆け上がりタイムを競う、福男選手権やグルメブースなどを行った。	1,000

計 1,843

14 丸亀おもてなし事業

(1) 丸亀城お笑い人力車

3代目丸亀城お笑い人力車芸人に吉本興業株式会社所属、「大木亀丸」が就任し、人力車の運行を行った。メインパーソナリティを務める、ボートレースまるがめのYouTubeライブ番組「ウチまる」の配信により人気を博し、県外ファンが丸亀城を訪れ人力車の乗車人数が増加した。

また、市内外のイベントに参加し丸亀城への誘客やPR、情報発信を行った。

人力車乗車人数 624人 月平均 52人 *R1年度 579人

イベント出務日数 7日

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月1日から6月1日まで人力車の運行を休止した。

(2) 丸亀城と12人のお姫さま

株式会社メロンブックスとコラボレーションし、丸亀城のお姫様キャラクターを12人の作家に描いてもらい、各月ごとのキャラクターとして丸亀市や丸亀城の観光PRに活用した。

⑧ (3) ニッカリ青江脇指観賞用DVDの制作・販売

ニッカリ青江脇指WEB展の動画を再編集し制作、石垣修復応援募金付きで販売した。

⑧ (4) 諏訪原寛幸氏制作「京極高次」の活用

イラストレーター諏訪原寛幸氏による京極高次のイラストでデザインした名刺を制作し、丸亀市職員に活用してもらうことで丸亀市のPRに繋がった。

15 ご当地キャラ運営事業

丸亀市のご当地キャラクター「京極くん」「うちっ娘」「とり奉行骨付じゅうじゅう」が丸亀城イベントや各種イベントに参加し丸亀のPRや誘客を図った。

また、「うちっ娘」の着物をリニューアルした。

出務日数 12日（貸出を含まない。）

16 丸亀市滞在型観光誘致促進事業

新型コロナウイルス感染症の影響で大会、旅行ともに中止が相次いだ。中四国地方からの小中学校の修学旅行が増えた。

(1) 丸亀市団体旅行等誘致促進事業

助成件数 国内の旅行会社 計13件（うち、小規模の修学旅行11件）

日帰り旅行 7件、泊旅行 6件、ボートレース丸亀を含む旅行0件

(2) 丸亀市コンベンション支援事業

助成件数 計0件

(3) 丸亀市合宿・修学旅行等誘致促進事業

助成件数 計6件 スポーツ合宿 0件、その他合宿 1件、修学旅行 5件

17 観光資源等開発事業

(1) 飯野山・青ノ山観光事業

①4月22日～28日の「讃岐富士マウンテンウィーク2020」及び「第11回里山まつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

②宮池にて年に2回（4月中旬・8月下旬）見ることができるダブルダイヤモンド讃岐富士のPRポスターを制作し、中讃地区の宿泊施設や賛助会員等に配布した。また、令和3年度のPRポスター制作に合わせ、キャッチコピーコンテストを開催した。

見頃時期の鑑賞者数 4月 293人 8月 256人

キャッチコピーコンテスト応募件数 531件

(2) 丸亀歳時記事業

丸亀城や丸亀市立資料館、JR丸亀駅において、丸亀の伝統文化や風物詩を観光資源と捉え、1年を通じ実演・PRイベントを実施し、駅を利用する乗降客や観光客、市民の方々に楽しんでいただいた。

概要

イベント名	開催月日	内容
-------	------	----

丸亀涼風飾り	7月1日～7月31日	アマビエのイラストが描かれたオリジナル短冊うちわを販売し、市民や観光客に願いを書いていたいただいたものを青竹に吊るし丸亀城内に展示した。
讃岐富士PR展	8月1日～8月31日	JR丸亀駅ギャラリーにて、ダブルダイヤモンド讃岐富士の見頃に合わせ、その魅力を写真で紹介した。
なごみ・夏・うちわ展	7月23日～8月31日	JR丸亀駅構内にて、全国シェア90%を誇る丸亀うちわを展示しPRした。
八朔だんご馬	9月17日～9月20日	馬節句（旧暦の8月1日）に合わせ、大手門広場で実演を行い丸亀市立資料館に「だんご馬」を展示し、郷土の伝統文化に触れてもらった。
ウィンターイルミネーション2020	12月11日～2月7日	JR丸亀駅南口広場にて、四国職業能力開発大学校の協力でイルミネーションを設置。また、11日には点灯式を行った。
さぬきの凧展示	12月13日～2月7日	地元の凧愛好家によるさぬきの凧をJR丸亀駅構内のぶどう棚に展示した。
柳もち飾り	12月28日～2月7日	正月の伝統行事である柳もち飾りをJR丸亀駅構内に展示。制作には南条町自治会に協力をいただいた。
紅白うちわ展示	通年	丸亀の代表的地場産業である丸亀うちわを、ぶどう棚に展示し観光客に地場産品である丸亀うちわをPRした。
観光DVD放映	通年	JR丸亀駅構内にて、観光DVDや丸亀市観光親善大使のプロモーション動画を放映した。

(3) 着地型観光まち歩き事業

令和2年5月16日、塩飽諸島の手島で開催予定の「女性限定 手島フォトウォーク」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

18 丸亀市観光親善大使活動事業

丸亀市の観光PRや観光丸亀のイメージアップに努めるため、丸亀市観光親善大使を公募し、2名を選任した。市内イベントやオンラインバスツアー、プロモーション動画制作など丸亀の観光振興に寄与した。

概要

出務先	出務内容	出務日
丸亀城	丸亀市観光親善大使プロモーション動画撮影	5月29日 6月13日
愛媛県西予市	ボートチケットショップ西予BNAカップ宣伝活動 及び飯南の桃PR	6月27日、28日
オークラホテル丸亀	(一財)丸亀市観光協会賛助会員総会	7月27日

—	毎日放送ラジオ電話出演	8月3日
丸亀市役所	絵本作家、岡田さえ氏からの絵本寄贈式	8月19日
丸亀城	丸亀城ナイトフェスタ	9月12日
丸亀城周辺	NHK高松放送局 ゆう6かがわ やっぱり香川がイチバン! 「ぶらり発見」撮影	9月16日
丸亀城周辺	コトバスオンライン丸亀バスツアー	10月10日
丸亀城	月刊香川 Komachi 取材	10月10日
丸亀市周辺	四国DC エキスカーション	11月11日
丸亀城	丸亀城クリスマスフェスタ	12月20日
丸亀市役所	丸亀市役所新庁舎開庁式	3月22日
丸亀市市民交流活動センター マルタス	マルタスオープニングセレモニー	3月22日
丸亀市役所	丸亀市役所新庁舎案内動画撮影	2月18日 3月27日

出務日数 17日、延べ人数 31人

19 丸亀ブランド化推進事業

とり奉行骨付じゅうじゅうをデザインした丸亀城石垣復旧寄付金付き年賀状を1万枚限定販売し、市民や観光客に利用してもらった。

20 スポーツツーリズム推進事業

県立丸亀競技場や丸亀市民球場など総合運動公園をホームグラウンドとしたプロスポーツを応援し、観戦サポーターへの案内を行った。

また、観戦者に宿泊施設や観光スポット、飲食店で利用できる「おもてなし割クーポン」の配布や丸亀での消費促進やイメージアップを滞在型観光に繋げ、丸亀の魅力を発信するとともに活性化を図った。

21 レンタサイクル事業

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、年間通して利用率が減少した。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月14日から6月1日まで貸出を休止した。
- ・利用促進キャンペーンの実施
 - ①令和2年7月6日から13日に、ボートレースまるがめ「ヴィーナスシリーズBNAカップ」のPRうちわを配布した。
 - ②中津万象園と連携し、レンタサイクル利用者を対象に入園料を割引した。

利用台数 4,509台 所有自転車台数 66台

22 丸亀城内観光案内所おみやげコーナー運営事業

地場製品の販売やオリジナルの商品の開発とともに、丸亀城内や市内観光の案内、丸亀名物骨付鳥、讃岐うどんなどのPRを行い、丸亀の観光に寄与した。

しかし、昨年の3月18日から、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴った臨時休業が6月1日まで続き、例年なら多くの来城者がある丸亀城桜まつりやお城まつりといった大きなイベント行事が中止となり大幅な売上減となった。

そのため、4月からニッカリ青江を中心とした商品や商品ロス削減のための通信販売を始め、県内外へのPRとともに売上拡大へ繋げた。

また、GOTOトラベルキャンペーンに伴い、地域共通クーポンや丸亀商工会議所クーポンの利用可能店舗となり、売上に繋げた

新商品として、ニッカリ青江脇指観賞用DVDや丸亀城御城印帳をオリジナル商品として開発販売し、メディア露出により県内外からの集客に貢献した。

物産展関連では、徳島・香川トモニ市場ふるさと物産館を新たに加え、丸亀市ポートレース事務局からの依頼商品やインフォメーションでの商品販売、四国ショップ88、栗林庵、まんてがん（善通寺市）、東温市物産館、よしもと47ご当地市場などに丸亀地場製品の販売を継続し、丸亀市のPRを行った。

ショップ来場者数 42,651人 *R1年度 89,573人

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月1日から6月1日まで丸亀城内観光案内所を閉所した。

休業中の通販件数 273件

23 その他

(1) 会員の拡大

①入会会員（12会員）

(株)おがた食研、(株)紙工芸やまだ、琴平バス(株)、ジェットフジムラ、東武トップツアーズ(株)、(有)西竹食堂、西日本放送サービス(株)、鍼力屋、BAKERY TRE API、Cafe MOMO、ゆうき電機、(株)若松屋

②退会会員（13会員）

アパホテル丸亀駅前大道、阿波惣、Cafe de LIVE、京極まとい連、串カツもみじ、桑島農園、ゴールドタワー(株)さぬき、ザ・ゲストハウス丸亀ふくふく、テーブル、広島地区旅館組合、丸亀京極ライオンズクラブ、森征商店、屋台屋0番地
会員数 236会員（6月1日現在）

(2) 丸亀うちわの宣伝活動

地場製品である丸亀うちわをうちわの港ミュージアムやうちわ工房竹において実演販売及び体験の場として活用。

概要

場 所	R2 年度来館者数 (人)	体験者数 (人)
うちわの港ミュージアム	8,776	306
うちわ工房竹 (丸亀城内観光案内所)	42,651	66

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月1日から6月1日までうちわの港ミュージアム、うちわ工房竹を休館した。

(3) 「よみがえる丸亀城～丸亀歴史体験アプリ～」への協力

AR・VRの技術を活用して江戸時代の丸亀城を現地で復元・体感できるアプリケーションのPRに協力した。丸亀城内観光案内所ではタブレットの貸出も行った。

(4) 応援募金付がんばれ！丸亀城カンバッジ等販売委託業務

平成30年の西日本豪雨等による丸亀城石垣崩落に関する募金付カンバッジ等を丸亀城内観光案内所にて販売した。

(5) 各種販売事業

天守等において、丸亀城冊子・絵はがき・丸亀うちわ等を販売した。

また、丸亀市観光案内所では市内循環バスの回数券・定期券販売や商店街のゴールドカードとバス回数券の交換業務を行った。

(6) (公社) 香川県観光協会「うどん県公式パスポート」への協力

入県・出県審査所ならびにスタンプラリー協力として、丸亀市観光案内所と丸亀城内観光案内所で各受付業務や観光案内を行った。

(7) 「うどん県×ヤドン」への協力

香川県と(株)ポケモンによるスタンプラリーの受付業務やコラボ商品の販売を丸亀城内観光案内所で協力した。

(8) NEXCO西日本「お国じまんカードラリー」への協力

NEXCO西日本が主催する、西日本周遊キャンペーンのQRコードを丸亀城内観光案内所に設置し協力した。

(9) 「マンホールカード」配布の協力

デザインマンホールの蓋を題材にしたマンホールカードを丸亀市観光案内所(令和3年3月22日からは、丸亀城内観光案内所で配布)にて配布し、全国から訪れる希望者のニーズに応えた。

(10) JR四国 四国お宝ツアー「丸亀京極文化と中津万象園の意匠」への協力

令和2年10月8日、9日に催行された、JR四国企画のお宝ツアーの造成や随行に協力した。

⑧ (11) 立命館大学食マネジメント学部への協力

立命館大学食マネジメント学部の学生が、観光PR動画の制作や丸亀の架空の郷土料理「月菜汁」の活用の調査・提案を行うため、丸亀市の食と観光についてのフィールドワークに協力した。